



日時：平成28年11月12日(土) 鎌倉八幡宮源氏池 14時集合

コース：自分で計画地図を見ながらゴールを目指す。

参加者：P2参加者氏名とコースをご覧ください。

天候：快晴

集合場所：源氏池 13:40 現在の様子。

14時過ぎ全員集合しコースと感想を発表会スタート



今日は快晴の土曜日で八幡宮は参列者が多い。結婚式も見られました。集合場所の源氏池は写真のように比較的少なく、椅子に座って待つ人もおられました。事務局、吉越・平島・中村年の皆さんで各自コースの再確認用紙が渡され、アフター参加収録も併せて、多人数参加合理的集約と発表会が行われました。

【コース登録一覧表（伝助）参加者合計40名】 参加者 ○印40名

	○	×
1. 平嶋 鎌倉駅東口10時→鎌倉宮拝観→永福寺跡→もみじ公園→山→覚園寺尾根→G 約8km 同行可	2	
2. 高橋文 大船駅9時→松竹前→熊野神社→白山神社→散在が池→覚園寺→G 約12km 同行可	1	
3. 熊坂 自宅(戸塚)8時→舞岡公園→小菅ヶ谷北公園→砂押橋→散在が池→明月院→源氏山→G 20km 単独	1	
4. 勅使河原 港南台駅9時→円海山→大丸山→自然観察センタ→天園→覚園寺→鎌倉宮→G約15km 単独		1
5. 神谷 北鎌倉駅10時半→円覚寺→東福寺→浄智寺→葛原岡神社→銭洗→大仏→長谷寺→G 約8km同行可	1	
6. 佐藤繁 逗子駅10時半-->披露山公園-->小坪(昼食)-->材木座旧自宅跡-->G 約8km 単独	1	
7. 常盤 長谷駅10時→御霊神社→長谷寺→本覚寺→妙隆寺→宝戒寺→浄智寺→Gの7福神巡り 約8km 単独	1	
8. 吉越 金沢八景駅7:50-8:05B朝比奈→朝比奈切通→名越→極楽→大仏→化→亀→巨→G 約18km 同行可	3	1
9. 中村年 北鎌倉10時→葉祥明美術館→長寿寺→亀ヶ谷切通し→G 約5Km 単独	1	
10. 小野里 自宅(平塚)8時R134→片瀬江ノ島→稲村ガ崎→由比ガ浜→一の鳥居→G 約21.5km 同行可	1	
11. 志村 北鎌倉駅10時→東慶寺→亀ヶ谷・化粧坂切通→源氏山→銭洗→長谷寺→由比ヶ浜→G 約10K 同行可	5	1
12. 小山文 江ノ電藤沢駅10時～G [のりおり君]で行く江ノ電沿線散歩(新コース設定の下見) 約8km 同行可	2	
13. 河野 大船駅9時→大船高→六国見山→十王岩→大平山→瑞泉寺→鎌倉宮→G 約12km 同行可	4	
14. 高塚 片瀬江ノ島9時→こゆるぎ神社→満福寺→稲村ヶ崎公園→御霊神社→G 約10Km 同行可	3	
15. 仲 大船駅モノレール10時→西鎌倉駅→龍口明神社→鎌倉山→大仏切通→長谷駅→G 12km 同行可	5	1
16. 中村ゆ 港南台駅8時半→いっしんどう広場→関谷奥見晴台→天園→瑞泉寺→G 約14km 単独	1	
17. 山田 鎌倉駅9時→鎌倉文学館→長谷寺→由比ヶ浜(鎌倉海浜公園)→G約10km 単独	1	
18. 清水正子 小田急江の島9時半→腰越→笛田公園→鎌倉市役所→G 約8km 単独	2	
19. 吉野 七里ヶ浜駅→稲村ヶ崎→由比ガ浜→G5 km単独	1	
20. 伊藤眞 北鎌倉10時半→円覚寺→東慶寺→浄智寺→長寿寺→亀ヶ谷切通→海蔵寺→繁茂→G 約8k 単独	1	
21. 山川 大船駅8時40分→大船フラワーセンター→北鎌倉→円覚寺→長寿寺→長谷寺→小町通→G 約8km単独	1	
22. 大平 7時 自宅→藤沢駅→鎌倉駅→G 約25km 単独	1	
23. 桑原 北鎌倉10時→長寿寺→海蔵寺→源氏山公園→寿福寺→海浜公園→材木座テラス→G 約10km 単独	1	
24. 佐藤伊 本郷台12時→鎌倉女子大→大船警察署→北鎌倉駅→建長寺→G 約6.5km 単独	1	

【同行者】 8 吉越：木村・栗田 11 志村：青松夫妻・平林・栗山 12 小山文：小山夫人
 13 河野：丹後・平吹・小田 14 高塚：加納・市村
 15 仲：山内・小林・武倉・熊島 18 清水：長井

病气入院されていた吉野会長も退院され参加されました。吉越：「登録順に発表願います」トップ1. 平嶋さん



・自宅から7時～8時スタートして歩かれた、熊坂、小野里、大平の3人の方いずれも20kmを超す健脚。
 ・地図を沢山用意しながらも道を間違えた人。・途中電車やバスを利用した人。・狭い鎌倉、40名途中合流して助けられた人。・今日は快晴でしたが、大仏ハイキングコースの道はまだ泥濘のようでした。・昼食を美味しい蕎麦屋や食堂で食べた方。・伊藤は「ぶらり鎌倉・四季の花とお寺巡り」を含め50数回来ており、社寺は殆んど体験済ですが、案内役は大変です。しかし鎌倉は道々交差点には必ず標識が掲示されていますので安心です。紅葉寺をピックアップし、特に日本間から中庭眺めが最高の長寿寺を、いつもは解放されていませんが、今日は土曜日で久しぶりに堪能しました。未体験の方は参考までにレポートを見て下さい。

2. 高橋文

3. 熊坂

5. 神谷

6. 佐藤繁

7. 常盤



8. 吉越・木村・栗田

9. 中村年

10. 小野里



11. 志村・平林・栗山・青松夫妻

12. 小山夫妻



乗降自由切符利用
 ↓¥600



～中村進行役、14：40を過ぎました、「アフターウォークも予約してありピッチを上げてください！」～

13. 河野・丹後・平吹・小田



14. 高塚・市村・加納



15. 仲・小林・熊島・武倉・山内



16. 中村ゆ



17. 山田



18. 清水・長井



19. 吉野



20. 伊藤眞



21. 山川



22. 大平



23. 桑原



24. 佐藤伊



注：発表は登録順に行われました。皆さんの写真を依頼されましたので撮りましたが、写真と名前が違っていただけらお許し下さい。又トリムカットして掲載しスペースを節約しました。2人～5人での集団では美熟女のお顔がうまく撮れていないものもあります、悪しからずお許しの程。集合写真は日当たりを配慮して池の北側で撮りました。P1巻頭の写真です。伊藤の影を入れて39名になるのですが・・・？ P4

【ゴールまで完歩、感想要約】

- ・自宅から7時～8時スタートして歩かれた、熊坂、小野里、大平の3人の方いずれも20kmを超す健脚。
- ・地図を沢山用意しながらも道を間違えた人。・途中電車やバスを利用した人。・狭い鎌倉、40名途中合流して助けられた人。・今日は快晴でしたが、大仏ハイキングコースの道はまだ泥濘のようでした。・昼食を美味しい蕎麦屋や食堂で食べた方。・伊藤は「ぶらり鎌倉・四季の花とお寺巡り」で30数回来ており、社寺は殆んど体験済ですが、案内役は大変です。しかし鎌倉は道々交差点には必ず標識が掲示されていますので安心です。紅葉寺をピックアップし、特に日本間から中庭眺めが最高の長寿寺を、いつもは解放されていませんが、今日は土曜日で久しぶりに堪能しました。未体験の方は参考までにレポートを見て下さい。

いずれにせよ経営員やリーダーのご苦勞もお分かりと思いますが、自分で地図を見て距離方向を確かめ歩く集中ウォーキングは良い企画だと思います。

15:07集合写真を撮ります。

日当たりを配慮して池の北側で撮りました。P1巻頭の写真です。伊藤の影を入れて39名になるのですが・・・?

【追記】 参考

KWC集中ウォーキング：11月12日（土） 集合：鎌倉八幡宮源氏池 14:00

【伊藤コース：テーマ 鎌倉紅葉ウォーキング】（拝観料¥）

北鎌倉駅10:30→円覚寺（300）→東慶寺（100）→浄智寺（200）→長寿寺（週末公開300）

→亀ヶ谷坂切通→海蔵寺→英勝寺→寿福寺→鶴岡八幡宮→繁茂（昼食）→鎌倉宮源氏池 13:45

距離：5,4km×1,5=約8km 結果11,000歩 約8km



自宅を8:40に出て溝の口→自由が丘→横浜→北鎌倉10:16予定で組んだが、横浜駅で「人身事故の為約1時間遅れ」で止まっている。しかし1時間遅れの逗子行が入り、北鎌倉丁度10:30到着。

北鎌倉から浄智寺まで神谷さん同行。

円覚寺覗くと紅葉はまだ早い。入門はカットして東慶寺に行く。今日の小生のメインは「長寿寺」

土曜日で公開されているのでここでゆっくり時間を取る。

今日は秋の行楽シーズンで北鎌倉降りる人多く、神谷さんも同じ電車で来られました。

大船方面からくる場合、北鎌倉で降りる場合は一番前の車両に乗らないと出口が混雑します。

【円覚寺】入口の紅葉が少々。正門からの写真。

正門から道路入口を見下ろす。



【東慶寺】 10:40・・・江戸時代のかけこみ寺・・・梅・花菖蒲・紫陽花など四季折々花のお寺です。

●宗派 臨済宗円覚寺派
●山号寺号 松岡山東慶総持禅寺
●建立 弘安8年(1285)
●開山 覚山志道尼
●開基 北条貞時

東慶寺

Токеџи
Токеџи
Токеџи

鎌倉幕府の第八代執権北条時宗の夫人・覚山志道尼が開創。夫から離縁をもらわないうり、妻からは別れることができなかった時代に、駆け込みば離縁できる女人救済の寺として、開山以来、六百年近く縁切りの寺法を引き継いできました。後醍醐天皇の皇女・用堂尼の入寺以後は、松岡御所と称され、寺格の高い尼寺として名を馳せるようになり、室町時代には鎌倉尼五山第二位に列せられていました。明治時代になると寺法に終わりを告げ、釈宗演禪師を中興開山とする臨済宗円覚寺派の禅寺となりました。

境内にはウメやハナショウブ、アジサイなど様々な花が植えられ四季を通じて楽しめます。学者や作家の墓が多いことでも有名で、鈴木大拙、西田幾多郎、岩波茂雄、和辻哲郎、安倍能成、高見順、小林秀雄らの墓があります。

金仏と梅の花
A small statue of Buddha and plum blossoms
金佛和梅花
金佛和梅花




やはり「银杏」の大木と岩窟おコケシダですがまだ青々でした。証拠写真は梅林参道で神谷さんと小生。



【浄智寺】 11:05 石橋の「甘露ノ井」から総門は風情がありますがここも紅葉はまだでした。

浄智寺

Jochiji Temple
淨智寺
조지지 절

鎌倉五山の第四位であり、豊かな緑におおわれた境内は、国の史跡に指定されています。総門の手前にある古い石橋のたもとには、鎌倉十井の一つである甘露ノ井があり、その先には、印象的な苔むした参道の階段と、上に鎌倉がある珍しい山門があります。

仏殿には、室町時代に造られたという三世仏坐像(向かって左から阿弥陀・釈迦・弥勒)が安置されており、それを過去・現在・未来を意味するといわれています。また、境内一角の洞窟には、鎌倉・江の島七福神の一つである布袋尊がまつられています。

国指定重要文化財に指定されている地蔵菩薩像や一西米庵修造跡「追状」などは、鎌倉国家館に預けられています。



丁度「写真供養感謝祭」のたき火最中。雲華殿三体仏壇も解放中でした。紫陽花寺で有名です。



やはり竹林と矢倉、七福神「布袋様」はお参りしておきましょう！ 証拠写真はやはり「鐘桜門」でしょう！



【長寿寺】いつもは閉鎖されていますが今日は土曜、解放中です。
今日のウォーキング本命寺です。



昼の間があり仏壇も解放中でした。



正門入口側の庭園とかやぶき観音堂、紅葉がまだでした。



紅葉時の観音堂（HPから）



足利尊氏の邸宅だけあって書院の赤絨毯に座り眺める庭園が素晴らしい。紅葉時の庭園（HPから）



庭園を散歩してみる

石庭から書院を見る

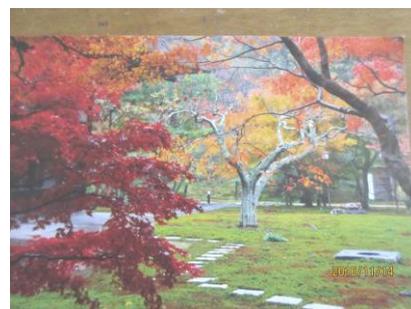
緑の苔岩に赤や紫の花が素晴らしい。



もう少し後で訪れると最高でしょう。足利尊氏の墓



拝観料のお礼に戴いた絵葉書



足利尊氏の四男で初代鎌倉公方の足利基氏の創建。(尊氏本人の説もあり) 以前は非公開であったが最近は季節週末限定で公開している。又檀家もとるようになったようです。

【亀ヶ谷切通】長寿寺裏門を出て右折するときれいな苔石垣がある。緩やかな坂道を登り、下ると看板がる。



かめがやつざか
国指定史跡 亀ヶ谷坂

この道は、扇ガ谷と山ノ内とを結ぶ、亀ヶ谷坂と呼ばれる切通です。切通とは、山を切り開いて造られた道のことで、交通を容易にするとともに、防衛の拠点ともなっていました。

亀ヶ谷坂が造られた正確な時期はわかりませんが、13世紀の中ごろには切通として整備されていたようです。『吾妻鏡』によれば、幕府が鎌倉市中の7箇所の商業区域の1つとして「亀谷辻」を指定しており、建長寺や円覚寺などの大寺院が建立された山ノ内と、鎌倉市中を結ぶ亀ヶ谷坂は、経済的にも、軍事的にも、重要な場所だったことがわかります。

江戸時代には「鎌倉七口」の1つに数えられるようになり、現在も生活道路として利用されています。

坂道を下ると【薬王寺】がある。予定外であるが立ち寄る。



やくおうじ
薬王寺
Yakuoji Temple
药王寺
아쿠오지(薬王寺) 절

もとは真言宗梅嶺山夜光寺と称していました。日像上人(日蓮の孫弟子)が住職と論難の末、日蓮宗に改宗させ、薬王寺に改称したと伝えられています。

徳川三代将軍家光の弟、駿河大納言忠長公の供養塔や、松山城主蒲生忠知(家康の孫)の正室と息女の墓所があり、徳川・蒲生家と縁が深く、寺紋に三葉葵が用いられるなど格式の高い寺でした。明治初期の辰仏殿ににより荒廃しましたが、後に日振、日照が再興に尽力し現山容を整えました。本堂正面の日蓮坐像は、第十一代将軍家斉公の命により幕府が建立、説法形の口を開けた珍しい像です。

薬王寺境内に入り、参拝してしばらく歩くと三差路、JR横須賀線踏切ガード手前「海蔵寺岩船地蔵堂」がある。



【海蔵寺】お寺への参道が素晴らしい紅葉道ですがまだまだでした。



かいぞうじ
海蔵寺
Kaizoji Temple
海蔵寺
가이조지(海蔵寺) 절

- 宗派 臨済宗建長寺派
- 山号寺号 扇谷山海蔵寺
- 建立 応永元年(1394)
- 開山 心昭空外(源翁禪師)

鎌倉時代、七堂伽藍を持つ規模の大きい寺があったと伝えられますが、鎌倉幕府滅亡時に焼失し、その後、応永元年(1394)に鎌倉公方足利氏満の命で、上杉氏定が心昭空外を招いて再建され、扇谷上杉氏の保護を受けて栄えました。

この寺には多くの言い伝えがあります。空外は「那須の殺生石」の話で有名です。仏殿の落石如來坐像は「啼薬師」、「児護薬師」といわれ、胎内に仏面を収めており、啼薬師伝説があります。

門前には、「十代能がいたかく桶の底脱けて、水たらねは月もやどらじ」と歌われたと伝えられる「底脱の井」や、鎌倉時代の遺跡である「十六の井」もあり、水の寺といわれています。

扇ガ谷奥にある四季の花が絶えない花寺。四月の「カイドウ」と九月の「ハギ」が有名です。山門を入るとこの光景が素晴らしい。この小さな池にスイセンが咲き突き当りがこの窓、ここからの庭が最高!

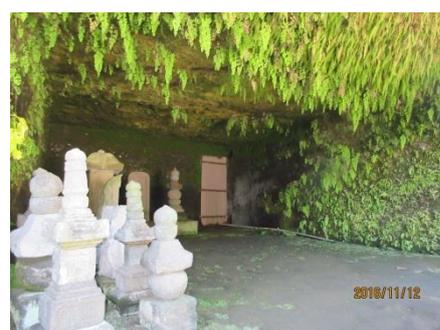


裏庭を矢倉から覗いてみましょう。紅葉があると素晴らしい。この矢倉シダが素晴らしい。

矢倉をシダが綺麗にぶら下がっています。



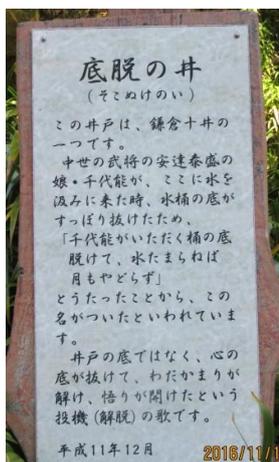
裏庭



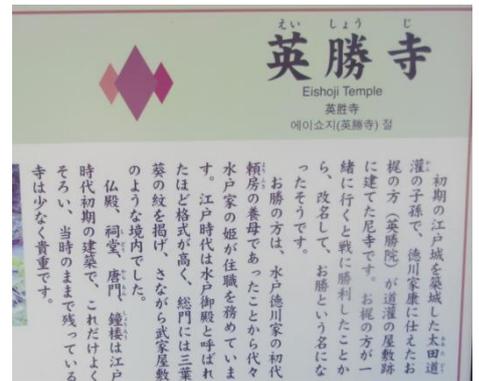
この苔庭に数輪咲く花　そしてこの寺の最高のカメラアングルの鐘楼からの赤い傘の眺め、紅葉時は最高。



改めて全景を眺める。「底脱の井」(そこぬけのい)「千代能がいただく桶の底ぬけて水たまらぬ月もやどらず」



今日は土曜日「人力車」で巡り。【英勝寺】に来ました。

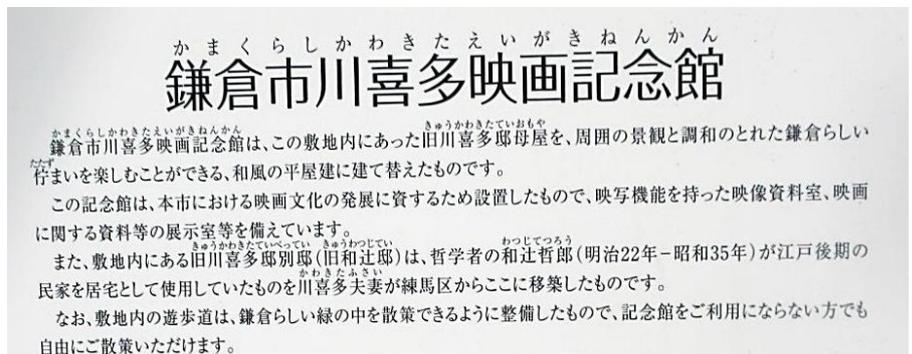


【寿福寺】

山門をくぐると木に覆われた参道が素晴らしい。



【川喜多映画記念館】



川喜多記念館の銀杏

【鎌倉八幡宮】12:55到着 青空に生える八幡宮も源頼朝の気分になります。



赤の鳥居も青空に生える。

「太鼓橋」

その前で八幡宮を背景に結婚記念写真



青空に生える八幡宮も源頼朝の気分になります。行きつけの「繁茂」蕎麦屋。



「繁茂」家族でやっている蕎麦屋です。
「雪ノ下蕎麦」この蕎麦湯で焼酎割がうまい
11,000歩

13:30予定通り「源氏池」に到着しました。以下はP1～P5を参照下さい。

鎌倉は先述「おとこの台所」の他を含めると50回以上来ています。鎌倉はやはり「花寺で四季折々の花に合わせてくるべきです。最後に鎌倉の学習してみましよう！

平安時代に相模守(さがみのかみ)だった源頼義(みなもとのよりよし)が戦で勝利した際に源氏の氏神(うじがみ)である京都の石清水八幡宮(いわしみずはちまんぐう)を勧請(かんじょう=神仏の分霊を他の場所にもまつこと)し、1063年(康平6年)鶴岡八幡宮(元八幡)の社殿を造営しました。

また頼義の子、義家(よしいえ)は1081年(永保元年)八幡宮の修理を行ったともいわれ、1145年(天養2年)には頼朝の父、義朝(よしとも)が寿福寺(じゅふくじ)のあたりに住んでいたそうです。

このように源頼義以来、源氏と鎌倉は深いつながりを持っていたようです。

平安時代に相模守(さがみのかみ)だった源頼義(みなもとのよりよし)が戦で勝利した際に源氏の氏神(うじがみ)である京都の石清水八幡宮(いわしみずはちまんぐう)を勧請(かんじょう=神仏の分霊を他の場所にもまつこと)し、1063年(康平6年)鶴岡八幡宮(元八幡)の社殿を造営しました。

また頼義の子、義家(よしいえ)は1081年(永保元年)八幡宮の修理を行ったともいわれ、1145年(天養2年)には頼朝の父、義朝(よしとも)が寿福寺(じゅふくじ)のあたりに住んでいたそうです。

このように源頼義以来、源氏と鎌倉は深いつながりを持っていたようです。

幕府は1333年(元弘3年)に新田義貞(にったよしさだ)により滅ぼされました。力のある武士の間で権力をめぐって戦いが続いた後、足利尊氏(あしかがたかうじ)が京都に室町幕府を開きました。

鎌倉には東国10か国を支配する鎌倉府が置かれ、それなりのにぎわいは保たれていたそうです。

【追記：参考】

11/15 (火) ~ 18 (金) 山口お墓参り・広島「山茶花会・全国喜寿会 (高校33年同窓会)」に行き広島「縮景園」「広島城」宮島「弥山 (535m)」に登って、各々紅葉をウォーキングし堪能して来ました。宮島も数回体験済ですが、「弥山」は初体験。未体験の方に参考までに紹介します。

11/17 (木) 【縮景園】 【広島城】 16,000歩



【広島城】 NHK真田丸で城ブーム。今年「小田原城」「名古屋城」「広島城」 11/19 (土)「姫路城」4城。



11/18 (金) 19,000歩 宮島は早朝行き、紅葉時期で帰りはフェリー・ケーブル行列待ち。

【宮島：紅葉谷】 【弥山頂上登山】 <宮島に9:00~15:30滞在>紅葉谷からロープウェイ (430m) で登り、そこから約100m各お堂や岩を見ながら、石段岩道登り。頂上には展望台がある。頂上535m

